

## IBM Kenexa Talent Acquisition

ご利用条件(以下「ToU」といいます。)は、本「IBM ご利用条件 – SaaS 特定オフリング条件」(以下「SaaS 特定オフリング条件」といいます。)、および以下の Web サイトでご覧いただける「IBM ご利用条件 – 一般条件」(以下「一般条件」といいます。)で構成されています (URL:<http://www.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/sla/tou-gen-terms/>)。「SaaS 特定オフリング条件」と「一般条件」の規定に矛盾がある場合、「SaaS 特定オフリング条件」が優先して適用されるものとします。「IBM SaaS」の注文、そのアクセスまたは利用により、お客様は「ToU」に同意したものとみなされます。

### 1. IBM SaaS

以下の「IBM SaaS」オフリングに、これらの「SaaS 特定オフリング条件」が適用されます。

- IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard
- IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing
- IBM Kenexa Brassring on Cloud
- IBM Kenexa BrassRing Additional Language
- IBM Kenexa Lead Manager
- IBM Kenexa Client Success Services
- IBM Kenexa BrassRing Event Manager
- IBM Kenexa BrassRing Agency
- IBM Kenexa BrassRing Business Analytics
- IBM Kenexa BrassRing RapidHire
- IBM Kenexa BrassRing Custom Approval Workflow
- IBM Kenexa BrassRing Basic Talent Gateway
- IBM Kenexa BrassRing Local Talent Gateway
- IBM Kenexa BrassRing Global Talent Gateway
- IBM Kenexa BrassRing Talent Gateway Additional Language
- IBM Kenexa BrassRing Form
- IBM Kenexa BrassRing Community Gateway
- IBM Kenexa BrassRing Talent Gateway Questionnaire
- IBM Kenexa BrassRing Migrate Form to Enhanced Layout
- IBM Kenexa BrassRing SMS Messaging
- IBM Kenexa BrassRing Background Check
- IBM Kenexa BrassRing Job Posting Aggregator
- IBM Kenexa BrassRing Additional Agency
- IBM Kenexa BrassRing Video Interviewing
- IBM Kenexa BrassRing Work Opportunity Tax Credit
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Foundation Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API User (Recruiter/HM) Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Job Code Default Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Requisition Field Association Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API New Hire Candidate Data Export
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Requisition Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Candidate Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Rehire Eligibility Check

- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Talent Gateway Employee Profile Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Background Check/Assessment Vendor Custom Integration
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Foundation Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium User Data (Recruiter/Manager) Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Job Code Default Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Requisition Field Association Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium New Hire Candidate Data Export
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Requisition Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Candidate Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Rehire Eligibility Check
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Talent Gateway Employee Profile Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Background Check/Assessment Vendor Custom Integration
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium BrassRing and Workday Integration
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud SAML 2.0 Single Sign On
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud RSA Encrypted Payload Web Service Single Sign On
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Export feed into Customer Data Warehouse
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Data Migration
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Deactivation – Export of Candidate Text Resumes
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Deactivation – Access Database Export
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Hiring Manager Simulation Training Package
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Recruiter Simulation Training Package
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Custom Simulation
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Administrator Tools for Super Users Instructor-led Webinar
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Custom 2-hour Instructor-led Webinar
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud New User Fundamentals Instructor-led Webinar

## 2. 課金単位

「IBM SaaS」は、「取引文書」に記載された以下の課金単位に従って販売されます。

- a. **「アクセス」**は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「アクセス」とは、「IBM SaaS」を利用する権利です。お客様は、お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に指定された課金期間中に、「IBM SaaS」を利用するために1件の「アクセス」使用許諾を取得しなければならないものとします。
- b. **「従業員」**は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「従業員」とは、「IBM SaaS」へのアクセスが与えられているか否かを問わず、お客様の「エンタープライズ」で雇用されている、またはお客様の「エンタープライズ」から支払いを受けている、もしくはお客様の「エンタープライズ」の代理を務める特定の個人です。お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中に「従業員」の数をカバーするのに十分な使用許諾を取得しなければならないものとします。
- c. **「エンゲージメント」**は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「エンゲージメント」は、「IBM SaaS」に関連するプロフェッショナル・サービス、研修サービスまたはその両方のサービスで構成されます。それぞれの「エンゲージメント」をカバーするのに十分な使用許諾を取得しなければならないものとします。
- d. **「インスタンス」**は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、「IBM SaaS」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび利用することが可能な「IBM SaaS」の「インスタンス」ごとに十分な使用許諾を取得しなければならないものとします。

### 3. 料金および課金

「IBM SaaS」に対する料金は、「取引文書」に記載されます。

#### 3.1 1か月に満たない期間の料金

「取引文書」に記載された1か月に満たない期間の料金は、按分にて算定される場合があります。

#### 3.2 セットアップ

セットアップ料金は、「取引文書」に明記されます。

#### 3.3 オンデマンド

オンデマンド・オプションは、「取引文書」に記載された料金で、お客様がかかるオンデマンド・オプションを発注した月に請求されます。

### 4. 「IBM SaaS」の「サブスクリプション期間」の更新オプション

以下のいずれかを指定することによって、「サブスクリプション期間」の終了時に「IBM SaaS」を更新するかどうかをお客様の「PoE」で定めます。

#### 4.1 自動更新

お客様の「PoE」に、お客様の更新は自動更新と記載されている場合、お客様は、「PoE」に規定されている有効期間満了日の少なくとも90日前までに、お客様のIBM営業担当員またはIBMビジネス・パートナーへの書面による要求により、期間満了となる「IBM SaaS」の「サブスクリプション期間」を終了させることができます。IBMまたはIBMビジネス・パートナーが、有効期間満了日までにかかる終了通知を受領していない場合、期間満了となる「サブスクリプション期間」は1年間、または「PoE」に規定される当該更新前の「サブスクリプション期間」と同じ期間のいずれかで自動的に更新されます。

#### 4.2 請求の継続

「PoE」にお客様の更新は継続と記載されている場合、お客様は引き続き「IBM SaaS」にアクセスすることができ、「IBM SaaS」の利用に対して継続的に請求が行われます。「IBM SaaS」の利用を中断し、継続的な請求プロセスを停止するには、お客様は90日前までに、IBMまたはIBMビジネス・パートナーに対し、お客様の「IBM SaaS」を解約する旨書面により通知する必要があります。お客様のアクセスの解約により、お客様には解約の効力を生じる月内の未払いのアクセス料金が請求されます。

#### 4.3 更新が必要

「PoE」にお客様の更新タイプは「終了」と記載されている場合、「IBM SaaS」は「サブスクリプション期間」の満了時に終了し、お客様の「IBM SaaS」へのアクセスは削除されます。終了日以降も「IBM SaaS」の利用を継続するには、お客様のIBM営業担当員またはIBMビジネス・パートナーに対して新規の「サブスクリプション期間」を注文し、取得する必要があります。

### 5. テクニカル・サポートおよび保守

基本的なお客様サポートは、「IBM SaaS」オファリングおよび「イネーブリング・ソフトウェア」に対して、「サブスクリプション期間」中に適宜提供されます。使用可能な「テクニカル・サポート」およびお客様サポートの詳細は、以下のWebサイトをご覧ください。

<http://www.ibm.com/software/support/kenexa/suite.html>

重要度レベル、説明および目標応答時間について、下表に記載します。

重要度	重要度の定義	サポート時間内の目標応答時間
1	<b>重大な事業影響/サービス・ダウン</b> 事業上の重大な機能が作動不能である、または重要なインターフェースが機能しない状態。通常、お客様の運用に重大な影響を及ぼす稼働環境の停止を伴います。この状況は、即時に解決する必要があります。	1時間以内

重要度	重要度の定義	サポート時間内の 目標応答時間
2	<b>著しい事業影響</b> サービスのフィーチャーまたは機能が著しく制限されているか、お客様が重要な業務の最終期限に間に合わない危険にさらされている状態。	2 時間以内
3	<b>軽度の事業影響</b> サービスまたは機能を使用することができ、業務に重大な影響が表れていないことを示す。	1 営業日以内
4	<b>最小の事業影響</b> 問い合わせまたは非技術的な依頼。	2 営業日以内

## 5.1 バックアップ

情報のバックアップの主目的は、ハードウェアまたは環境に及ぶ影響が原因で「IBM SaaS」が正常に機能できない状態になった場合に、お客様に適時のデータ復旧を提供できるようにすることです。IBM の正式な情報バックアップ手順には、毎日の差分バックアップまたは増分バックアップ、週単位のフルバックアップ、および月単位のフルバックアップが含まれます。バックアップは災害復旧計画の一部としてオフサイトでローテーションされます。

## 5.2 再現不可能なエラー

お客様から報告されたエラーを IBM が再現できない場合、そのエラーが再現可能であった場合に報告資格があった上位の「重要度レベル」よりも 1 つ下の「重要度レベル」で、そのエラーは対処されることとなります。IBM はお客様と協力してエラーの再現を図り、再現できた場合には、適切な「重要度レベル」を割り当てます。

## 6. 「IBM SaaS」オフリングの追加条件

### 6.1 セーフハーバー原則の証明

IBM は、EU (欧州連合) からの情報の収集、使用および保管に関して、米国商務省が規定する「米国 - EU 間のセーフハーバー・フレームワーク」に従うものとします。「セーフハーバー」の詳細および IBM の認証宣言は、<http://www.export.gov/safeharbor/> でご覧いただけます。

### 6.2 規範的データ

別段の定めがある場合でも、規範的な調査、分析、およびレポート作成の目的に限り、IBM は、本「ToU」に基づいて IBM に提供されたお客様のコンテンツを、集約された匿名形式 (つまり、お客様を機密情報のソースとして特定できない形式、および個々の従業員および求職者、またはそのいずれかを特定できる個人情報削除される形式) で維持、使用することができます。本条項の規定は取引終了または満了後も存続するものとします。

### 6.3 お客様のデータの返却または削除

「ToU」または「本契約」の終了後または満了後の、お客様の書面による要求により、IBM は、自社のバックアップ・ポリシーおよび保存ポリシーに従い、「IBM SaaS」で利用することができるすべての「個人データ」を削除するか、またはお客様に返却します。

### 6.4 データの収集

お客様は、IBM が、利用統計データと情報 (ユーザー・エクスペリエンスの改良に役立てること、およびユーザーとの間の対話をカスタマイズすること、またはそのいずれかを目的とした) を収集する際に、<http://www-01.ibm.com/software/info/product-privacy/index.html> に従って、個人を特定できる情報を収集するために、Cookie および追跡技術を使用することに同意するものとします。準拠法で要求される場合、お客様は対象ユーザーに通知し、上記すべてを実行することについてユーザーの同意を得ておくものとします。

## 6.5 ゲストによる使用

「ゲスト・ユーザー」とは、お客様とのデータ交換のために「IBM SaaS」にアクセスすること、またはお客様に代わって「IBM SaaS」を利用することをお客様が許可した「IBM SaaS ユーザー」をいいます。お客様の「ゲスト・ユーザー」は、「IBM SaaS」へのアクセスおよびその利用のために、IBM が提供するオンラインでの同意を要求される場合があります。お客様は、次のような「ゲスト・ユーザー」に対する責任を負うものとしますが、これらに限られません。a) 「ゲスト・ユーザー」による「IBM SaaS」に関連するあらゆる請求、または b) 「ゲスト・ユーザー」による「IBM SaaS」の不正利用。

## 6.6 禁止事項

以下の用途での使用は、Microsoft により禁止されています。

高リスク使用の禁止: お客様は、「IBM SaaS」の障害が生命の危険、重大な人身傷害もしくは重大な物的損害または環境被害を招く可能性のある、アプリケーションまたは状況 (以下「高リスク使用」といいます。) で、「IBM SaaS」を利用しないものとします。

「高リスク使用」には、航空機、またはその他の人の大量輸送手段、核施設、化学施設、生命維持装置、体内埋込型医療機器、自動車、または兵器システムが含まれますが、これらに限定されるものではありません。「高リスク使用」には、その不具合が生命の危険、重大な人身傷害もしくは重大な物的損害または環境被害につながることはない構成データ、エンジニアリングもしくは構成ツール、またはその他非制御アプリケーションを保管するための管理を目的とした「IBM SaaS」の利用は含まれません。これらの非制御アプリケーションは、制御アプリケーションと通信しますが、直接、または間接的に制御機能の責任を負うものではありません。

## 6.7 IBM SaaS ユーザー・プロフィール情報

お客様による「IBM SaaS」の利用に関して、お客様は次の事項を確認し、これに同意するものとします。

(i) 「IBM SaaS ユーザー」の氏名、役職、会社名および写真が「IBM SaaS ユーザー」によりプロフィール (以下「プロフィール」といいます。) の一部として掲載される可能性があり、かかる「プロフィール」は他の「IBM SaaS ユーザー」によって閲覧可能であること。(ii) お客様は、いつでも、「IBM SaaS ユーザー」の「プロフィール」を修正または「IBM SaaS」から削除するよう要求することができ、そのような「プロフィール」は修正または削除されますが、削除により「IBM SaaS」にアクセスできなくなる場合があること。

## 6.8 データの処理

すべての EU 加盟国、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェーおよびスイスで行われる取引については、以下の条件が適用されます。

お客様は、IBM が、以下の各国に対して、国域を越えてあらゆる「個人データ」を含む「コンテンツ」を処理できることに同意するものとします。イングランド、インド、アイルランド、およびアメリカ合衆国。

お客様固有のサービス・サポート機構に応じて、お客様は、IBM が、以下のその他各国に対して、国域を越えてあらゆる「個人データ」を含む「コンテンツ」を処理できることにも同意するものとします。オーストラリア、ブラジル、カナダ、中国、フランス、フィンランド、ドイツ、香港、日本、ニュージーランド、ラテンアメリカ、メキシコ、オランダ、ポーランド、シンガポール、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、および、スイス。

お客様は、IBM が、「IBM SaaS」の提供のために必要であると合理的に判断した場合には、通知をもって、この国一覧を変更できることに同意するものとします。

IBM の「米国 - EU 間のセーフハーバー・フレームワーク」および「米国 - スイス間のセーフハーバー・フレームワーク」が EEA またはスイスの「個人データ」の移転に適用されない場合には、当事者またはその関連会社は、選択条項を除いた EC Decision 2010/87/EU に従って、該当するそれぞれの役割において、修正が加えられていない EU 標準契約条項を個別に締結することができます。これらの契約に起因するすべての紛争または責任については、両当事者は、関連会社間の紛争であっても、本契約の条件に基づき、紛争または責任が両当事者間で生じた場合と同様に扱うものとします。

## 6.9 Derived Benefit Locations

該当する場合、お客様が「IBM SaaS」に関する利益を享受しているとお客様が特定する場所の税金が適用されます。IBM は、お客様が IBM に追加情報を提供する場合を除き、「IBM SaaS」の注文時に主要な Benefit Location として記載した事業所住所に基づいて税金を適用します。お客様は、当該情報を最新状態に保ち、変更があった場合には IBM に通知する責任を負うものとします。

## 別紙 A

## 1. IBM Kenexa BrassRing on Cloud

IBM Kenexa Talent BrassRing on Cloud SaaS オファリングは、次のコンポーネントで構成されます。

## a. IBM Kenexa BrassRing on Cloud

IBM Kenexa BrassRing on Cloud はスケーラブルなオンライン・ツールで、従業員および採用担当者が企業の複数の部門およびロケーションにわたって人材獲得プロセスを一括して管理できるようにします。基本オファリングの機能には、以下が含まれます。

- 業務要件の作成と掲示
- ソーシング
- 候補者が業務の検索および関心事項の提出を行うための Talent Gateway
- アプリケーションとワークフローの追跡
- 候補者の審査
- 選考プロセスを容易にするための承認レベル
- 標準およびアドホック・レポート作成機能
- ソーシャル・メディア・インターフェースとモバイル・テクノロジー

b. IBM Kenexa BrassRing on Cloud は、ステージング環境および実稼働環境の両方で提供されます。ステージング環境は、テスト用として契約期間を通じて提供されます。

c. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Onboard は、お客様の会社ロゴおよび色によりブランドの設定を行うことができます。

## 2. IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard

IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard SaaS オファリングは、次のコンポーネントで構成されます。

## a. IBM Kenexa BrassRing on Cloud

IBM Kenexa BrassRing on Cloud はスケーラブルなオンライン・ツールで、従業員および採用担当者が企業の複数の部門およびロケーションにわたって人材獲得プロセスを一括して管理できるようにします。基本オファリングの機能には、以下が含まれます。

- 業務要件の作成と掲示
- ソーシング
- 候補者が業務の検索および関心事項の提出を行うための Talent Gateway
- アプリケーションとワークフローの追跡
- 候補者の審査
- 選考プロセスを容易にするための承認レベル
- 標準およびアドホック・レポート作成機能
- ソーシャル・メディア・インターフェースとモバイル・テクノロジー

## b. IBM Kenexa Onboard on Cloud

IBM Kenexa Onboard on Cloud は、オンボーディング・プロセスを標準化および自動化することによって、お客様の組織で効率化を推進するのに役立つフォーム管理を備えたプラットフォームです。基本オファリングには、(「新規採用者ポータル」を介して)「新規採用者」による「オンボード」のアクセス、および、雇用管理者、採用担当者または人事スペシャリストのためのアクセスを含みます。

「オンボード」基本オフリングは、さらに以下の機能を提供します。

- 行政機関のフォームおよび企業固有のフォームに読み込むためのデータを収集します。
  - 外部システム（「人材情報システム」等）への通知を生成します。
  - E-Verify によってアメリカ合衆国における新規採用者を処理します。
- c. IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard は、ステージング環境および実稼働環境の両方で提供されます。ステージング環境は、テスト用として契約期間を通じて提供されます。
- d. IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard は、お客様の会社ロゴおよび色によりブランドの設定を行うことができます。

### 3. IBM Kenexa BrassRing on Cloud のオプション・コンポーネント

#### 3.1 1 回限りのセットアップ

##### 3.1.1 BrassRing General Business Instance の 1 回限りのセットアップ

この IBM Kenexa BrassRing 実装ソリューションは、12 週間以内のタイムラインで実施するように設計されています。

割り当てられた期限内にこうした実装サービスを完了することは、お客様の管理職および要員の全面的な関与と参加に依存しています。お客様は、タイムリーに必要な情報を提供するものとします。IBM のパフォーマンスは、お客様の時宜を得た情報および意思決定に基づくため、遅延は追加費用の発生、および、こうした実装サービスの完了の遅延、またはそのいずれかにつながる可能性があります。

お客様は、下記の事前定義済みの範囲から選択する必要があります。お客様は提供されたオプションを、有効化、無効化、または編集することを選択できます。

- a. 最大 3 つの承認レベルを設定できる、3 つの標準要件テンプレート（プロフェッショナル、時給制、契約）
- b. 6 つの Talent Gateway
- 社外
  - 社内
  - 従業員推薦
  - 大学
  - Basic Talent Gateway (候補者の追加)
  - Basic Talent Gateway (連絡先の追加)
- c. 1 つの求人情報を受信するための「候補者」ポータル
- d. 21 の「データ収集候補者」フォーム
- 応募フォーム
  - 候補者のフィードバック・フォーム
  - 処理フォーム
  - 採用フォーム
  - 面接フォーム
  - 評価
  - 評価全体の結果
  - オファー・フォーム
  - 電話審査フォーム
  - Talent-Gateway
  - 米国の EEO フォーム
  - 従業員推薦フォーム

- 経歴審査の結果
  - WOTC の結果
  - 薬物スクリーニングの結果
  - 再雇用資格の有無の結果
  - オファーに対する回答フォーム
  - 経歴承認フォーム
  - 薬物スクリーニング・フォーム
  - 経歴照会フォーム
  - 経歴照会記入フォーム
- e. 6つの標準的な「コミュニケーション・テンプレート」
- 関心あり
  - 関心なし
  - オフィスにおける面接での確認
  - キャンセルされたポスト
  - 補充されたポスト
  - 保留中のポスト
- f. 1つの「候補者ワークフロー」をサポートして以下を含むための追跡ロジック
- 申込書の提出
  - 審査
  - 処理中
  - 電話による審査
  - HM 審査
  - 面接
  - 追加面接
  - 評価
  - 経歴の確認
  - オファーの提示
  - オファーの受諾
  - 採用
  - 候補者が関心なし
  - 会社が関心なし
- g. 5つの標準的な「特権」および「ユーザー・タイプ」
- HR コーディネーター
  - 採用マネージャー
  - QuickStart
  - 採用担当者
  - システム管理者 (以下「スーパーユーザー」といいます。)

- h. 2 回の実装タイムラインの間にお客様から提供された以下の項目のアップロード
  - 要件ジョブ・コード
  - 要件フォームまたはデータ収集フォームのリスト・フィールドで使用されるオプション
  - ソース・コード
- i. 標準的な既定のレポート、アドホック・レポート用の Data Insight Tool、および標準的な既定の「メトリックス・パネル」
- j. 「ソーシャル・メディア」インターフェースの有効化 (Facebook、Linked In、および Twitter またはそのいずれか)
- k. Agency Manager の標準構成
- l. 「基礎データ」、「ユーザー・データ」および「ジョブ・コード・デフォルト・データ」、またはそのいずれかについて、お客様の Human Resource Integration System (HRIS) に投稿されたインバウンド XML ファイル
- m. 1 つの「新規採用データ」の SFTP サイトに投稿されたアウトバウンド・ファイル
- n. 以下の承認されたパートナーからお客様が選択した 1 つの「ジョブ・ポスティング」パートナーについて、インターフェースのセットアップ\*
  - Kenexa Job Distributor
  - TMP (TalentBrew)
  - Bernard Hodes (Smart Post)
  - First Advantage
  - Broad Bean
  - eQuest
  - Direct Employers
- o. 以下の承認されたパートナーからお客様が選択した 1 つの「採用スクリーニング」パートナーについて、インターフェースのセットアップ\*
  - TalentWise
  - First Advantage
  - PreCheck
  - Asurint
  - Lexis/Nexis
  - Sterling
  - HireRight
  - Accurate
- p. 「ユーザー・リソース・センター」(URC) に掲載された以下の研修資料に対する無制限のアクセス (Staging Environment に対するお客様の利用が可能となった日から 3 か月間)。
  - 録音による「新規ユーザー基本条件」コース
  - 録音による「管理者ツール」コース
  - 1 つの「採用担当者用の標準クイック・リファレンス・ガイド」(編集可能なフォーマットで提供)
  - 1 つの「採用マネージャー用の標準クイック・リファレンス・ガイド」(編集可能なフォーマットで提供)
  - 1 つの「管理者用の標準クイック・リファレンス・ガイド」(編集可能なフォーマットで提供)
- q. サービスイン後、自分で設定を行うための「WorkBench ツール」(「WorkBench ツール」、関連する研修および認証を有効化するためには、別個の SOW が必要)

- r. IBM Kenexa Assess 評価デリバリー・プラットフォームを備えた標準インターフェース (別途、IBM Kenexa Skills Assessments および IBM Kenexa Behavioral Assessments またはそのいずれかの購入が必要)
- s. 「全般的設定」、「セキュリティ」、および「アクセス」の標準構成

\*注記: お客様がこの機能を有効化する場合、お客様は、お客様と選択された第三者パートナーとの間の契約上のすべての義務について責任を負うものとします。実装時、またはそれに先立って、お客様は、選択されたパートナー名、連絡先情報、およびアカウント番号を IBM に提出する必要があります。IBM は、自社で管理していない第三者パートナーについては一切の責任を負いません。お客様が、選択されたパートナーとの間で契約を締結しなかった場合または必要な情報を IBM に提供しなかった場合、遅延による課金および料金、追加の課金および料金、またはそのいずれかが発生する場合があります。

## 3.2 オプションで注文可能な機能 (初回の実装サービス後に利用可能)

### 3.2.1 IBM Kenexa BrassRing Additional Language

IBM Kenexa BrassRing は英語で提供されます。この機能は採用担当者向けの追加インターフェース言語によって、提供される言語以外の言語を提供します。

### 3.2.2 IBM Kenexa Lead Manager

IBM Kenexa Lead Manager は、採用候補者との継続的な関係および堅調なパイプラインを築くために、採用担当者が最高の人材を積極的に見つけ、惹きつけ、係わり合いを持ち、育てていくことができるようにするために、Talent Acquisition Suite Brassring または Brassring Onboard 製品を補充します。

IBM Kenexa Lead Manager on Cloud は、お客様が次世代の人材獲得のために他に類のない解決策を実現できるようにします。

採用担当者は内外のデータ・ソースを検索することによって要件について広範囲なリード・プールを構築することができ、これにより以下のことが容易になります。

- 特定のグループであるか、大規模グループであるかを問わず、リードと容易に通信する。
- リードとのコミュニケーションの有効性を理解する。
- その日の重要なアップデートを確認する。例えば、リードおよびキャンペーンのアップデート、リマインダーおよび測定基準など。

リードまたは候補者は、ダイナミックなランディング・ページおよびコミュニティーにより組織とかわりを持つことができ、これにより以下のことが容易になります。

- 会社、ブランドおよび利用可能な機会に関する情報を取得する。
- それぞれの条件と一致するイベントおよび業務に関する電子メールおよびショート・メッセージ・サービス (SMS) の通知を受け取るために登録する。
- それぞれのプロファイルおよびプリファレンスを更新するか、または以後のコミュニケーションを止める。

人材管理は、お客様の顧客ブランドのランディング・ページ、自動電子メール・テンプレートおよびワークフロー作成を支援し、お客様が以下を行う助けとなります。

- ほとんど研修を受けることなく、お客様のユーザーのシステムを設定し、お客様の組織に最新の応答性を確保する。
- 役員に報告を提供する。

### 3.2.3 IBM Kenexa BrassRing Event Manager

Event Manager は、複雑な採用イベントのスケジュールリング・プロセスの作成と自動化に関して、採用担当者を支援します。これには、候補者自身によるセルフスケジュールリング、イベント登録者とイベント・サマリー・データの準備、大量採用イベントに対する迅速なフィードバック処理などが含まれます。

### 3.2.4 IBM Kenexa BrassRing Agency

Agency は、お客様が代理店採用担当者の BrassRing on Cloud へのアクセスとその使用を管理できるようにします。Agency Manager を使用することで、お客様は各代理店の詳細を追跡、管理することができます。これにはベンダー料金、パフォーマンス、照会する権利、メモおよび通信、契約、ならびに候補者の状況などが含まれます。

### 3.2.5 IBM Kenexa BrassRing Business Analytics

Business Analytics は、ビジネス・インテリジェンス・ツールを用いて、お客様の組織全体を対象としたアナリティクスを報告するもので、ドリルダウンを実行してデータの詳細ビューを表示したり、必要に応じて情報をエクスポートすることができます。ビジネス・アナリティクスにより、お客様はデータを使って作業を行い、運用上の重要な洞察を収集して、関連メトリックのダッシュボードを作成することができます。Business Analytics はお客様のニーズに合わせたダッシュボードを組み込むため、お客様固有の業界における雇用プラクティスに対する洞察が可能になります。

### 3.2.6 IBM Kenexa BrassRing RapidHire

RapidHire は、大量の時給制雇用スペースにおける雇用担当マネージャー向けに設計されたユーザー・インターフェースです。RapidHire インターフェース (大量雇用を対象) は、BrassRing の従来の採用担当者および雇用担当マネージャー向けのインターフェース (経営幹部および有給職を対象) を補足するものです。RapidHire はタブレットまたは PC 向けに最適化された機能性を提供します。

### 3.2.7 IBM Kenexa BrassRing Custom Approval Workflow

Custom Approval Workflow により、予め決められた規則を有効にすることで、各要件または各フォームに適切な承認チェーンを自動的に構築します。規則マッピングにより、各要件または各フォームの承認プロセスが経路指定されます。Custom Approval Workflow は、どの外部システムであれ、お客様が組織の指揮系統を最新状態に維持するために使用している外部システム内に保管されている階層組織構造を利用します。お客様が XML ユーザー・フィードで送信する更新に基づき、組織上の変更情報に合わせて自動調整できます。

### 3.2.8 IBM Kenexa BrassRing Basic Talent Gateway

Basic Talent Gateway により、バックエンドのお客様のユーザーは「候補者」または「連絡先」を追加することができます。

### 3.2.9 IBM Kenexa BrassRing Local Talent Gateway

Local Talent Gateway により、お客様が選択した特定の言語向けの構成が可能になります。

### 3.2.10 IBM Kenexa BrassRing Global Talent Gateway

Global Talent Gateway により、お客様は、複数の言語および地域にわたる求人の単一ポータルを提示できます。お客様は、求職者がそれぞれの言語を選択できるように、または Global Gateway がユーザーの設定したブラウザー言語を認識してそれに応じたサイトを表示できるように、Global Gateway サイトを構成できます。

### 3.2.11 IBM Kenexa BrassRing Talent Gateway Additional Language

Talent Gateway は英語で提供されます。この機能は追加の言語パックによって、提供される言語以外の言語を提供します。

### 3.2.12 IBM Kenexa BrassRing Form

フォームは、当該「候補者」の「能力に関する記録」または「要件」で未収集の候補者に関する追加情報を追跡および当該候補者から収集するための文書です。これには、連絡先情報、職歴、学歴、面接評価、またはオファーの詳細などが該当します。

フォームは、Talent Gateway の候補者用のアプリケーション・プロセスと連動して使用できるほか、採用プロセス中の特定の段階で終了するために採用担当者に提示することもできます。フォームは、Rules Automation Manager RAM のトリガーにより作成または更新することも可能です。

### 3.2.13 IBM Kenexa BrassRing Community Gateway

Community Gateway は、採用担当者および候補者に対して、4つのモジュール・オプションの付いた、創

造的でコラボレーティブな対話形式の「コミュニケーション・コミュニティ」を提供するよう構成されたゲートウェイです。Community Gateway で利用可能な4つのモジュール・ツールは、以下のとおりです。

- ソース
- 掲示
- 連絡先
- RSS

### 3.2.14 IBM Kenexa BrassRing Talent Gateway Questionnaire

Talent Gateway Questionnaires (GQ) は、枝分かれ質問および振り落とし質問をサポートするオンライン・アプリケーションです。これらはゲートウェイ固有または業務固有 (独自のカスタム・ワークフローを業務に持たせるもの) である可能性があり、候補者が Talent Gateway のプロフィールまたはログインを作成する必要なく、ポジションに応募できるようにします。GQ には、アセスメント、事前審査、経歴確認データ収集、EEO データ収集、および雇用機会の創出による税額控除管理の追加ステップが含まれている場合もあります。

### 3.2.15 IBM Kenexa BrassRing Migrate Form to Enhanced Layout

Migrate Form to Enhanced Layout は、回答に基づいて欄および分岐質問、またはそのいずれかを組み込めるように、既存フォーム・レイアウトの書式設定を調整する機能を提供します。

### 3.2.16 IBM Kenexa BrassRing Additional Agency

Additional Agency は、Agency の追加的なインスタンスを提供します。

### 3.2.17 IBM Kenexa BrassRing API Foundation Data Import

API Foundation Data Import は、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、「基礎データ」の1つのインポート・フィードを提供します。これにより、お客様の基礎データが BrassRing にロードされます。「基礎データ」とは、カスタマイズされたドロップダウン・オプション・リストとして、BrassRing システムの「要件」フォームまたは「候補者」フォームに含まれるデータをいいます。「基礎データ」は、フォーム・フィールドと呼ばれる場合もあり、多くの場合、お客様の HRIS システム内の表形式をとっています。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めなければなりません。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- 統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース (「API」) を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、最大 10 のフィールドをマッピングします。

### 3.2.18 IBM Kenexa BrassRing API User (Recruiter/HM) Data Import

API User (Recruiter/HM) Data Import は、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、「ユーザー (採用担当者/HM) データ」の1つのインポート・フィードを提供します。これにより、お客様のユーザー・データが BrassRing にロードされます。

BrassRing のユーザーは、主として応募に対する「採用担当者」および「雇用管理者」です。これらは、BrassRing にログオンし、採用プロセスを通じて候補者を管理する/移す個人です。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めなければなりません。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- 統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース（「API」）を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。

### 3.2.19 IBM Kenexa BrassRing API Job Code Default Data Import

API Job Code Default Data Import は、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、「ジョブ・コード・デフォルト・データ」の 1 つのインポート・フィールドを提供します。これにより、お客様の「ジョブ・コード・デフォルト・データ」が BrassRing にロードされます。

Job Code Default Data (JCDD) の機能により、お客様は、一連のデフォルト値を「ジョブ・コード」に関連付けることができます。これはとりわけ、システムで「要件」(ジョブ)が作成され、「採用担当者」/「雇用管理者」が「ジョブ・コード」を選択し、選択されたコードに基づいて、「要件」に含まれたすべての事前定義済みフィールドが自動で追加される場合に役立ちます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めなければなりません。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- 統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース（「API」）を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、1 つの「要件テンプレート」で最大 25 のフィールドをマッピングします。

### 3.2.20 IBM Kenexa BrassRing API Requisition Field Association Data Import

API Requisition Field Association Data Import は、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、「要件フィールド関連データ」の 1 つのインポート・フィールドを提供します。これにより、お客様の「要件フィールド関連データ」が BrassRing にロードされます。

Requisition Field Association により、親フィールドでオプションを選択して、要件フォームにある 1 つまたはそれ以上の下層の子フィールドで利用できる各オプションを決定することができるようになります。

この統合では、以下が必要になります。

- 統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース（「API」）を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。

- この統合は、最大3つの親フィールドをマッピングします。各親フィールドには10の子フィールドが伴います。

### 3.2.21 IBM Kenexa BrassRing API New Hire Candidate Data Export

API New Hire Candidate Data Export は、BrassRing から1つの HRIS システムに対して New Hire Candidate Data の1つのエクスポート・フィールドを提供します。これにより、候補者に適用される「候補者」データ(氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、お客様の HRIS システムにエクスポートされます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「BrassRing システムから HRIS」の項に記載された必須フィールドを含めなければなりません。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「BrassRing システムから HRIS」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- 統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース(「API」)を使用するものとします。
- API では、お客様が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、お客様は XML データを受信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、最大50のフィールドをマッピングします。

### 3.2.22 IBM Kenexa BrassRing API Requisition Import

API Requisition Import は、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、「要件データ」の1つのインポート・フィールドを提供します。これにより、「要件データ」が1つの外部システムから BrassRing にインポートされます。

「要件データ」とは、「業務要件」に含まれた情報(職務記述書、ジョブ番号、部署など)をいいます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めなければなりません。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- 統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース(「API」)を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、1つの「要件テンプレート」で最大50のフィールドをマッピングします。

### 3.2.23 IBM Kenexa BrassRing API Candidate Import

API Candidate Import は、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、「候補者データ」の1つのインポート・フィールドを提供します。これにより、「候補者データ」が1つの外部システムから BrassRing にインポートされます。

「候補者」情報とは、お客様の HRIS または BrassRing の候補者フォームで保持される、候補者に適用されるデータ(氏名、住所、前職、学歴、スキル、または状況など)をいいます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース (「API」) を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、最大 50 のフィールドをマッピングします。

### 3.2.24 IBM Kenexa BrassRing API Rehire Eligibility Check

API Rehire Eligibility Check は、BrassRing から 1 つの HRIS システムに対して「候補者データ」の 1 つのエクスポート・フィールドを提供します。これにより、候補者に適用される「候補者」データ (氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、お客様の HRIS システムにエクスポートされます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース (「API」) を使用するものとします。
- API では、お客様が提供する HTTP POST URL により、XML データをお客様に送信する必要があります。
- エクスポートは、BrassRing 内のお客様が指定する事前定義済みの Triggering HR Status に候補者が移された時点で、リアルタイムに行われる仕組みになっています。
- 「候補者」および「要件」に関連するデータをエクスポートすることができます。

API Rehire Eligibility Check は、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、結果に対する「フォーム」データの 1 つのインポート・フィールドも提供します。これにより、「候補者」のフォーム・データが 1 つの外部システムから BrassRing にインポートされます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース (「API」) を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 結果は、BrassRing の「候補者」フォームに取り込まれます。

### 3.2.25 IBM Kenexa BrassRing API Talent Gateway Employee Profile Import

API Talent Gateway Employee Profile Import は、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、「従業員プロフィール・データ」の 1 つのインポート・フィールドを提供します。これにより、BrassRing Internal および Referral Talent Gateways またはそのいずれかに、従業員情報が事前に追加されます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース (「API」) を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスにより、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。

### 3.2.26 IBM Kenexa BrassRing API Background Check/Assessment Vendor Custom Integration

API Background Check/Assessment Vendor Custom Integration は、BrassRing から 1 つのベンダー・システムに対する、「候補者データ」の 1 つのエクスポート・フィールドを提供します。これにより、候補者に適用される「候補者データ」(氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、ベンダー・システムにエクスポートされます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース (「API」) を使用するものとします。
- API では、お客様が提供する HTTP POST URL により、XML データをお客様に送信する必要があります。
- エクスポートは、BrassRing 内のお客様が指定する事前定義済みの Triggering HR Status に候補者が移された時点で、リアルタイムに行われる仕組みになっています。
- 「候補者」および「要件」に関連するデータをエクスポートすることができます。

API Background Check/Assessment Vendor Custom Integration は、1 つのベンダー・システムから BrassRing に対する、結果に対する「フォーム」データの 1 つのインポート・フィールドも提供します。これにより、「候補者」のフォーム・データが 1 つのベンダー・システムから BrassRing にインポートされます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に記載された IBM のアプリケーション・プログラミング・インターフェース (「API」) を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 結果は、BrassRing の「候補者」フォームに取り込まれます。

### 3.2.27 IBM Kenexa BrassRing Premium Foundation Data Import

Premium Foundation Data Import は、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、「基礎データ」の 1 つのインポート・フィールドを提供します。これにより、お客様の基礎データが BrassRing にロードされます。

「基礎データ」とは、カスタマイズされたドロップダウン・オプション・リストとして、BrassRing システムの「要件」フォームまたは「候補者」フォームに含まれるデータをいいます。「基礎データ」は、フォーム・フィールドと呼ばれる場合もあり、多くの場合、お客様の HRIS システム内の表形式をとっています。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めなければなりません。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィールドは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- この統合は、最大 10 のフィールドをマッピングします。

### 3.2.28 IBM Kenexa BrassRing Premium User Data (Recruiter/Manager) Import

Premium User Data (Recruiter/HM) Import は、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、「ユーザー (採用担当者/HM) データ」の 1 つのインポート・フィールドを提供します。これにより、お客様のユーザー・データが BrassRing にロードされます。

BrassRing のユーザーは、主として応募に対する「採用担当者」および「雇用管理者」です。これらは、BrassRing にログオンし、採用プロセスを通じて候補者を管理する/移す個人です。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めなければなりません。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィールドは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。

### 3.2.29 IBM Kenexa BrassRing Premium Job Code Default Data Import

Premium Job Code Default Data Import は、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、「ジョブ・コード・デフォルト・データ」の 1 つのインポート・フィールドを提供します。これにより、お客様の「ジョブ・コード・デフォルト・データ」が BrassRing にロードされます。

Job Code Default Data (JCDD) の機能により、お客様は、一連のデフォルト値を「ジョブ・コード」に関連付けることができます。これはとりわけ、システムで「要件」(ジョブ)が作成され、「採用担当者」/「雇用管理者」が「ジョブ・コード」を選択し、選択されたコードに基づいて、「要件」に含まれたすべての事前定義済みフィールドが自動で追加される場合に役立ちます。

以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めなければなりません。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィールドは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- この統合は、1 つの「要件テンプレート」で最大 25 のフィールドをマッピングします。

### 3.2.30 IBM Kenexa BrassRing Premium Requisition Field Associate Data Import

Premium Requisition Field Association Data Import は、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、「要件フィールド関連データ」の1つのインポート・フィールドを提供します。これにより、お客様の「要件フィールド関連データ」が BrassRing にロードされます。

Requisition Field Association により、親フィールドでオプションを選択して、要件フォームにある1つまたはそれ以上の下層の子フィールドで利用できる各オプションを決定することができます。

この統合では、以下が必要になります。

- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィールドは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- この統合は、最大3つの親フィールドをマッピングします。各親フィールドには10の子フィールドが伴います。

### 3.2.31 IBM Kenexa BrassRing Premium New Hire Candidate Export

Premium New Hire Candidate Data Export は、BrassRing から1つの HRIS システムに対して New Hire Candidate Data の1つのエクスポート・フィールドを提供します。これにより、候補者に適用される「候補者」データ(氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、お客様の HRIS システムにエクスポートされます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「BrassRing システムから HRIS」の項に記載された必須フィールドを含めなければなりません。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「BrassRing システムから HRIS」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- お客様は、IBM が提供する区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィールドは、FTP/SFTP プロセスにより、お客様に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、最大50のフィールドをマッピングします。

### 3.2.32 IBM Kenexa BrassRing Premium Requisition Import

Premium Requisition Import は、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、「要件データ」の1つのインポート・フィールドを提供します。これにより、「要件データ」が1つの外部システムから BrassRing にインポートされます。「要件データ」とは、「業務要件」に含まれた情報(職務記述書、ジョブ番号、部署など)をいいます。

この統合では、以下が必要になります。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めなければなりません。

- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- この統合は、1つの「要件テンプレート」で最大 50 のフィールドをマッピングします。

### 3.2.33 IBM Kenexa BrassRing Premium Candidate Import

Premium Candidate Import は、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、「候補者データ」の1つのインポート・フィードを提供します。これにより、「候補者データ」が1つの外部システムから BrassRing にインポートされます。

「候補者」情報とは、お客様の HRIS または BrassRing の候補者フォームで保持される、候補者に適用されるデータ(氏名、住所、前職、学歴、スキル、または状況など)をいいます。

この統合では、以下が必要になります。

- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- この統合は、最大 50 のフィールドをマッピングします。

### 3.2.34 IBM Kenexa BrassRing Premium Rehire Eligibility Check

Premium Rehire Eligibility Check は、BrassRing から1つの HRIS システムに対して「候補者データ」の1つのエクスポート・フィードを提供します。これにより、候補者に適用される「候補者」データ(氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、お客様の HRIS システムにエクスポートされます。

この統合では、以下が必要になります。

- お客様は、IBM が提供する区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、お客様に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。

Premium Rehire Eligibility Check は、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、結果に対する「フォーム」データの1つのインポート・フィードも提供します。これにより、「候補者」のフォーム・データが1つの外部システムから BrassRing にインポートされます。

この統合では、以下が必要になります。

- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- 結果は、BrassRing の「候補者」フォームに取り込まれます。

### 3.2.35 IBM Kenexa BrassRing Premium Talent Gateway Employee Profile Import

Premium Talent Gateway Employee Profile Import は、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、「従業員プロファイル・データ」の 1 つのインポート・フィードを提供します。これにより、BrassRing Internal および Referral Talent Gateways またはそのいずれかに、従業員情報が事前に追加されます。

この統合では、以下が必要になります。

- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。

### 3.2.36 IBM Kenexa BrassRing Premium Background Check/Assessment Vendor Custom Integration

Premium Background Check/Assessment Vendor Custom Integration は、BrassRing から 1 つのベンダー・システムに対する、「候補者データ」の 1 つのエクスポート・フィードを提供します。これにより、候補者に適用される「候補者データ」(氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、ベンダー・システムにエクスポートされます。

この統合では、以下が必要になります。

- お客様は、IBM が提供する区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、お客様に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。

Premium Background Check/Assessment Vendor Custom Integration は、1 つのベンダー・システムから BrassRing に対する、結果に対する「フォーム」データの 1 つのインポート・フィードも提供します。これにより、「候補者」のフォーム・データが 1 つのベンダー・システムから BrassRing にインポートされます。

この統合では、以下が必要になります。

- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。

- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- 結果は、BrassRing の「候補者」フォームに取り込まれます。

### 3.2.37 IBM Kenexa BrassRing Premium BrassRing and Workday Integration

Premium BrassRing and Workday Integration は、以下の 5 つの統合を提供します。これにより、Workday システムと BrassRing 間でデータが統合されます。

- 1 つの Workday システムから BrassRing に対する、「基礎データ」の 1 つのインポート・フィード
- 1 つの Workday システムから BrassRing に対する、「ユーザー (採用担当者/HM) データ」の 1 つのインポート・フィード
- 1 つの Workday システムから BrassRing に対する、「ジョブ・コード・デフォルト・データ」の 1 つのインポート・フィード
- 1 つの Workday システムから BrassRing に対する、「要件フィールド関連データ」の 1 つのインポート・フィード

この統合では、以下が必要になります。

- この統合では、XML、Workday Public Web Services API、および BrassRing Data Mapping Tool を利用します。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM Kenexa Workday\_Data Mapping」文書に記載されています。
- 統合される特定の Web サービス・オペレーションは、「IBM Kenexa Workday\_Data Mapping」文書に記載されています。
- この統合では、Workday API でサポートされる限りにおいて、データの変更/修正が提供されます。Workday API がデータの変更/修正の特定をサポートしていない場合には、完全なロードが利用されます。
- この統合は、ステージングに対して 1 回の完全な初期ロード、および実稼働に対して 1 回の完全な初期ロードを提供します。
- 「Workday 統合仕様書」および「IBM Kenexa Workday\_Data Mapping」文書で定められた項目のみが対象となります。これらに含まれていない項目、または言及されていない項目は、別途の取り扱い対象となります。
- お客様は、「Workday 統合仕様書」の第 5 項に列記された項目について責任を負います。
- 統合は、日次でバッチ処理されます。
- BrassRing から 1 つの「HRIS システム」に対する、「新規採用候補者データ」の 1 つのエクスポート・フィード
  - この統合では、XML、Workday Public Web Services API、および BrassRing Data Mapping Tool を利用します。
  - 統合される特定のデータ・フィールドは、「Kenexa Workday\_Data Mapping」文書に記載されています。
  - 統合される特定の Web サービス・オペレーションは、「Kenexa Workday\_Data Mapping」文書に記載されています。
  - 統合はリアルタイムに行われます。
  - 「Workday 統合仕様書」および「Kenexa Workday\_Data Mapping」文書で定められた項目のみが対象となります。これらに含まれていない項目、または言及されていない項目は、別途の取り扱い対象となります。

- お客様は、「Workday 統合仕様書」の第 5 項に列記された項目について責任を負います。

### 3.2.38 IBM Kenexa BrassRing SAML 2.0 Single Sign On

SAML 2.0 Single Sign On は、SAML 2.0 を使用した「シングル・サインオン」の機能を、ユーザーおよび従業員に提供します。

- ユーザー (採用担当者/マネージャー) 向けのシングル・サインオン
- 1 つの Internal Talent Gateway に対する、従業員向けのシングル・サインオン
- 1 つの Employee Referral Talent Gateway に対する、従業員向けのシングル・サインオン

この統合では、以下が必要になります。

- お客様は、自身の SAML 製品において SAML 2.0 をサポートする必要があります。
- SSO (Single Sign On) 証明書は、信頼される機関から取得する必要があります。

### 3.2.39 IBM Kenexa BrassRing RSA Encrypted Payload Web Service Single Sign On

RSA Encrypted Payload Web Service Single Sign On は、RSA で暗号化されたペイロード Web サービスを使用した「シングル・サインオン」の機能を、ユーザーおよび従業員に提供します。

- ユーザー (採用担当者/マネージャー) 向けのシングル・サインオン
- 1 つの Internal Talent Gateway に対する、従業員向けのシングル・サインオン
- 1 つの Employee Referral Talent Gateway に対する、従業員向けのシングル・サインオン

この統合では、以下が必要になります。

- SSO 要求の暗号化は、RSA アルゴリズムを使用して実行されます。
- 統合では、XML を使用するものとします。
- IBM が提供する Web サービスを使用しなければなりません。

### 3.2.40 IBM Kenexa BrassRing Export Feed into Customer Data Warehouse

Export Feed into Customer Data Warehouse は、お客様の Data Warehouse に対する「BrassRing データ」の 1 つのエクスポート・フィードを提供します。

BrassRing のデータ保管ファイルは、追加的なレポート作成、データ分析、およびデータ保管を目的とした、BrassRing のお客様に対する、BrassRing 内で収集された情報の大部分の抽出です。

この統合では、以下が必要になります。

- 統合では、IBM の技術仕様文書に記載された区切りフラット・ファイルを使用するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、お客様に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- この統合では、「完全なロード」が 1 回行われ、以降は、毎日の統合でデータの変更/修正のみが提供されます。

### 3.2.41 IBM Kenexa BrassRing Data Migration

Data Migration は、1 つのソース・システムから BrassRing に対する、1 つの標準的なデータ移行を提供します。

データ移行とは、外部ソースからの情報を BrassRing へ移行するプロセスをいいます。

この統合では、以下が必要になります。

- IBM は、IBM が定義する標準的なツールおよびプロセスを使用して、お客様のデータ送信のための標準フォーマットを提供し、プロジェクト計画に従って、お客様の移行済みデータを BrassRing にアップロードします。
- IBM は、お客様のデータを当該ツールに対してマッピングして、当該ツールにそのデータを追加すること、および、データの移行元であるシステムのデータ・スキーマまたはデータ・マップを Kenexa に提供することについて責任を負います。

- 移行されるデータ:
  - (1) オープン・ジョブ・レコード/要件
  - (2) 候補者のレコード、およびオープン・ジョブ・レコード候補者のレコードには、テキストの「履歴書」が含まれます。
  - (3) レコードの量は、候補者 25,000、および要件 5,000 を超えないものとします。
  - (4) IBM が定義するフォーマット、ファイル、および容量制限に従ったその他のエンクロージャー（「ユーザー候補者ファイル」に関連付けられている補助文書。例えば、経歴照会証明書、経歴確認の結果）は、以下のいずれかの承認フォーマット（xls、gif、jpg、tif、bmp、htm、html、txt、doc、xml、csv、rtf、pdf、ppt、docx、pptx、xlsx）で保存されている場合には、候補者レコードに対する検索不可でレポート作成不可の添付として移行することができます。

### 3.2.42 IBM Kenexa BrassRing Deactivation – Export of Candidate Text Resumes

Deactivation – Export of Candidate Text Resumes は、BrassRing からの「候補者」のテキスト履歴書の 1 つのエクスポートを提供します。

この統合では、以下が必要になります。

- テキストによる「履歴書」は、SFTP プロセスにより送信することができます。SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。
- Filename フォーマット: "1294781.txt" filename は ResumeKey 番号です。

### 3.2.43 IBM Kenexa BrassRing Deactivation – Access Database Export

Deactivation – Access Database Export は、Access Database において、BrassRing データの 1 つのエクスポートを提供します。

この統合では、以下が必要になります。

- データのエクスポートは、IBM が提供する Access のデータベース構成およびフォーマットにより実行されます。IBM は、Access データベースについて、エンティティ・リレーションシップ図を提供します。
- エクスポートは、SFTP プロセスにより、お客様に送信されます。SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。

### 3.2.44 IBM Kenexa BrassRing Hiring Manager Simulation Training Package

Hiring Manager Simulation Training Package は、事前定義済みリストから選択され、お客様のプロセスに合わせてカスタマイズされた、音声を伴う 7 つのシミュレーションを提供します。シミュレーションは、お客様のイントラネットもしくは LMS (ラーニング・マネージメント・システム) 上に、ホスティングとして提供されます。

### 3.2.45 IBM Kenexa BrassRing Recruiter Simulation Training Package

Recruiter Simulation Training Package は、事前定義済みリストから選択され、お客様のプロセスに合わせてカスタマイズされた、音声を伴う 10 のシミュレーションを提供します。シミュレーションは、お客様のイントラネットもしくは LMS (ラーニング・マネージメント・システム) 上に、ホスティングとして提供されます。

### 3.2.46 IBM Kenexa BrassRing Custom Simulation

Custom Simulation は、スクリーン・ショットと音声により、1 つのトピックを扱います。トピックは、所定の一覧から選択され、お客様のプロセスに合わせてカスタマイズされます。実行時間は、最大 8 分です。シミュレーションは、お客様のイントラネットもしくは LMS (ラーニング・マネージメント・システム) 上に、ホスティングとして提供されます。

### 3.2.47 IBM Kenexa BrassRing Administrator Tools for Super Users Instructor-led Webinar

Administrator Tools for Super Users Instructor-led Webinar は、最大 20 名の参加者を対象に、3 時間の Web セミナー 1 回として実施されるオンライン・コースを提供します。マニュアルは、PDF 形式で提供されます。

### **3.2.48 IBM Kenexa BrassRing Custom 2-hour Instructor-led Webinar**

Custom 2-hour Instructor-led Webinar は、最大 20 名の参加者を対象とした Web セミナーを提供します。このコースは、「雇用管理者」または「採用担当者ユーザー」を対象としており、所定の議題に従います。

### **3.2.49 IBM Kenexa BrassRing New Users Fundamentals Instructor-led Webinar**

New Users Fundamentals Instructor-led Webinar は、「IBM Kenexa BrassRing 新規ユーザー基本トレーニング・マニュアル」の編集可能な (Word) バージョン、および複製を行うためのライセンスを提供します。

## **3.3 IBM Kenexa BrassRing Offerings Integrated with Third Party Suppliers**

本「ToU」に基づく以下の「IBM SaaS」オファリングは、特定サービスに対して第三者サプライヤーと統合する能力を提供します。お客様がこれら「IBM SaaS」オファリングのいずれかを申し込んでいる場合、お客様はかかる第三者ベンダーのサービスの取得、ならびに、該当するものがある場合には、こうしたサプライヤーとの関連するライセンス、サブスクリプション、またはその他の必要な権利および適用される料金に対して、単独で責任を負います。

### **3.3.1 IBM Kenexa BrassRing Background Check**

お客様が直接 BrassRing による確認または審査を要求するのを許可する経歴確認ベンダー・パートナーとの共通サービスの統合を提供します。経歴確認の結果に基づいて、BrassRing はワークフローにおける経歴確認アクティビティを更新し、ワークフローの次のステップを開始またはトリガーすることができます。経歴確認中に取得した情報は、候補者の「能力に関する記録」に保管するためにシステムに戻すことができます。

### **3.3.2 IBM Kenexa BrassRing SMS Messaging**

IBM の SMPP サーバー・ベンダーとお客様の SMS 通信ベンダー間の BrassRing 用テキスト・メッセージ送信のセットアップ。

### **3.3.3 IBM Kenexa BrassRing Job Posting Aggregator**

事前構築された統合をさまざまな第三者業務協力パートナーに IBM Kenexa BrassRing から提供します。

### **3.3.4 IBM Kenexa BrassRing Video Interviewing**

IBM Kenexa BrassRing と、仮想面接サービスを提供するさまざまなプロバイダーとの間で統合を提供します。

### **3.3.5 IBM Kenexa BrassRing Work Opportunity Tax Credit**

- Work Opportunity Tax Credit (WOTC) 機能は、雇用インセンティブ・サービスを提供するさまざまなサプライヤーに対する各種統合を備えています。こうした WOTC サービス・プロバイダーとの統合により、お客様は、連邦政府および州政府の WOTC 雇用刺激インセンティブ・プログラムについて知ることができます。

## **3.4 IBM Kenexa Client Success Services**

### **3.4.1 IBM Kenexa Client Success Priority Ticket Routing**

このサービス・オファリングにより、お客様はサポート・チケットをオープンする権限を持つ個人を最大 5 人指名できます。チケットは、解決のために「IBM レベル 2」のサポートに直接転送されます。

### **3.4.2 IBM Kenexa Client Success Global Support Center Named Resource**

このサービス・オファリングにより、お客様は、最初のコールで解決されなかったすべてのサポート・チケットに対し「グローバル・サポート・センター」のエージェントと対話したり、構成の問題に関係のないコード修正および項目に関するチケットについては、関連するエージェントに連絡をとることができます。このエージェントは問題解決を管理し、問題解決とチケットがクローズされるまでお客様に状況の更新情報を提供します。

### **3.4.3 IBM Kenexa Client Success Global Support Center and Project Work**

このサービス・オファリングは、要求されたプロジェクトに対して毎月最大 10 時間のサポートを提供し、お客様の IBM Kenexa Talent Acquisition システムについて製品の管理、実装または構成に関するサポートを支援したり、IBM Kenexa Talent Acquisition フィーチャーの機能拡張について最新の情報を得たりします。お客様の権限を有する管理者からのプロジェクト・サポートの要求を受けて、IBM グローバル・サポート・センターはお客様と調査コールを実施して、当該プロジェクトについて話し合い、プロジェクト

ト範囲の概要を、予定時間数とプロジェクト・スケジュールと共に提供します。予定時間数が残りの月次時間数を超える場合、お客様は追加の時間を取得するか、プロジェクト・スケジュールを翌月まで延長することができます。

権限を有する管理者によるスコープの概要についての承認の下で、IBM はプロジェクト作業を開始します。未使用の月次時間数は失効となり、翌月に持ち越されません。

#### **3.4.4 IBM Kenexa Client Success Manager Dedicated**

このサービス・オファリングでは、お客様の「PoE」に規定される月あたりの選択時間数に対して専用の「お客様サクセス・マネージャー」リソースが提供されます。選択されたリソース時間数のオプションに基づき、「お客様サクセス・マネージャー」はお客様と協力して、お客様のビジネスおよび Kenexa Talent Acquisition の「IBM SaaS」の使用について理解することを目的に各月の時間数に対してお客様をサポートし、お客様の利用とフィーチャー採用をモニタリングして、事前に技術やビジネスに関するアドバイスをを行い、お客様のビジネスをサポートするために「IBM SaaS」を効果的に活用できるように支援します。

「お客様サクセス・マネージャー」は、週次コールや定期的なビジネス・レビュー会議をお客様および適切な主要利害関係者（ステークホルダー）と実施し、重大または未解決のサポートに関する問題のエスカレーションおよびフォーカル・ポイントとなり、教育やビジネスに関する学習機会や共有機会を、オンラインで、または対面の「従業員のスマート化」イベント、諮問委員会、またはその他のイベントを通じて提供します。

## 別紙 B

IBM は以下の条件に従って、本サービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。) をお客様に提供します。本「SLA」については、お客様の「サブスクリプション期間」の開始時または更新時に最新のものであるバージョンが適用されます。「SLA」は保証ではありません。

## 1. 「SLA」の共通事項

### 1.1 定義

**「契約月」** - その暦月の初日の午前 12 時 (米国東部標準時) から当該月の末日の午後 11 時 59 分 (米国東部標準時) までを基準とする「IBM SaaS」の「サブスクリプション期間」における各 1 か月をいいます。

**「適格請求」** - 以下に規定される除外事項以外の理由で満たされなかったサービス・レベルについて IBM が確認した請求をいいます。

**「サービス・クレジット」** - 満たされなかったサービス・レベルに対して、以下に示される適切なクレジットと同等の金額をいいます。

**「SLA 請求」** - 本項の以下に示される満たされなかったサービス・レベルについてお客様から提出された請求をいいます。

### 1.2 サービス・クレジット・プロセス

満たされなかった「SLA」について、お客様は以下のプロセスに同意します。

- a. お客様は暦月ごとに 1 つの「サービス・クレジット」を請求できます。
- b. 1 つ以上の「SLA」に影響を及ぼす事象について、お客様はかかる 1 つの事象に起因する 1 つの「SLA 請求」のみを提出できます。
- c. お客様は、いずれかの「SLA 請求」の精査または「サービス・クレジット」の決定が行われている間にすべての請求書を全額支払うことに同意します。
- d. 「SLA 請求」を提出するには、お客様は、事象ごとに、かかる事象が「IBM SaaS」の利用に影響を与えていることを最初に認識してから 24 時間以内に、IBM テクニカル・サポート・ヘルプ・デスクに「重要度 1」のサポート・チケット (以下の「テクニカル・サポート」の項に定義されています。) を記録しなければなりません。お客様は事象に関するすべての必要な情報を提供し、その診断および解決につき IBM に対する合理的な支援を提供いただく必要があります。
- e. 「サービス・クレジット」に対する「SLA 請求」は、当該「SLA 請求」が生じた「契約月」の末日から 3 営業日以内に提出しなければなりません。
- f. IBM は、IBM の記録から入手し得る情報に基づいて、「SLA 請求」の検証を合理的に判断します。お客様の記録におけるデータと IBM の記録の間で相違がある場合には、IBM の記録が優先するものとします。

### 1.3 サービス・クレジットの清算

「サービス・クレジット」の支払期限が到来すると、IBM は適切な「サービス・クレジット」と共に後続請求書を発行します。「サービス・クレジット」が対象であった期間中に「SLA 請求」の対象である「IBM SaaS」の料金が発生しなかった場合、またはその他の理由でクレジットされるか、または放棄された場合、お客様は当該月の「サービス・クレジット」に対して適格ではないものとします。IBM から取得した「IBM SaaS」サブスクリプションの最後の月に「サービス・クレジット」が発生した場合、IBM は本契約に基づき IBM に支払われるべき未払いの金額に対してそのクレジットを適用します。また、支払われるべき金額がない場合には、IBM はそのクレジットの金額をお客様に返金します。

お客様が、IBM の認定リセラーからの再販売取引によって「IBM SaaS」を取得した場合で、IBM が「IBM SaaS」および「SLA」のコミットメントを履行する一義的な責任を負う場合、「サービス・クレジット」は、「請求」の対象となる「契約月」において有効な「IBM SaaS」に対するその当時の「レベ

ル別推奨数量割引料金」(以下「RSVP」といいます。)に基づいて計算され、そこから、50% 割引した額となります。

## 1.4 救済策の排他性

「サービス・クレジット」は、サービス・レベルを満たすために障害に対応するためのお客様の唯一かつ独占的な救済策です。

以下は「適格請求」の計算から除外されます。

- a. 保守のための定期的な停止もしくは発表された停止またはお客様から要求された保守。
- b. IBM の制御不能な事象または原因 (例: 自然災害、インターネット障害、緊急保守等)。
- c. お客様が「IBM SaaS」、または他社製ソフトウェア、ハードウェア、もしくはその他のテクノロジーと併せて使用するコンテンツ、機器、またはアプリケーションに関する問題。
- d. 必要なシステム構成およびサポートされているプラットフォームの要件をお客様が満たさない場合、またはお客様のシステム管理、命令、もしくはプログラミング・エラーの要件。
- e. お客様の場所からのお客様によるインターネットへのアクセスに関する問題。
- f. お客様が起こしたセキュリティ侵害またはお客様が実施したセキュリティ・テスト。

本「SLA」は、以下の場合には適用されません。

- ベータ版および評価版の「IBM SaaS」オファリング。
- 非実稼働環境(テスト、ステージング、災害復旧、または品質保証を含みますが、これらに限定されません)。
- 「IBM SaaS」における IBM のお客様のユーザー、ゲスト、参加者、および許可された招待者による「請求」。
- お客様が、「IBM SaaS」の重要な義務に違反した場合。

## 2. 可用性サービス・レベル

IBM が「契約月」において 99.2% を超える「可用性」サービス・レベルを提供できない場合、IBM は本項に示される「サービス・クレジット」を提供します。

### 2.1 定義

**「可用性の割合」** - 「契約月」における分単位の総時間数から、「確定停止時間(分単位)」を差し引き、それを当該月における分単位の総時間数で除することにより算出されるものと同等の量をいい、結果はパーセントで表されます。

**「申告済み停止」** - お客様が、IBM の「重要度 1」のサポート問題の報告手順に従って、該当する「IBM SaaS」サービスについて IBM お客様サポート・ヘルプ・デスクに対し、各事象について記録されたサポート・チケットで裏付けられる「サービス損失」を請求する期間(分単位)をいいます。

**「確定停止時間(分単位)」** - 「契約月」における「確認された停止」の分単位の総時間数から、上記第 1.4 項に規定される除外事項の結果として生じる当該月の「申告済み停止」の分単位の時間数を差し引きします。

**「サービス損失」** - お客様が「IBM SaaS」に接続できない、またはそれを使用できないことをいいます。

**「確認された停止」** - 「IBM SaaS」サービスの IBM のモニタリング・ログを使用して IBM が確認した「申告済み停止」をいいます。「確認された停止」は、IBM のモニタリング・ログにより「確認された停止」として認められたお客様からの最初の「申告済み停止」時に始まり、IBM のモニタリング・ログにより「IBM SaaS」サービスが復元されたことが判明した時点で終了します。

可用性の割合 (「契約月」中)	サービス・クレジット (「適格請求」の対象である「契約月」における サービス契約月額料金の割合)
98.0% – 99.2%	5%

可用性の割合 (「契約月」中)	サービス・クレジット (「適格請求」の対象である「契約月」における サービス契約月額料金の割合)
97% – 97.999%	7.50%
96% – 96.999%	10.00%
95% – 95.999%	12.50%
94% – 94.999%	15.00%
93% – 93.999%	17.50%
93% 未満	20%

お客様は、6か月のうち5か月にわたって「可用性の割合」が95%を下回った場合には「IBM SaaS」を終了して、その時点で実行されていないサービスについて前払い済みの料金に相当するクレジットを取得することができます。

### 3. 応答時間のサービス・レベル

IBMは商業上合理的な努力を払い、各「契約月」において「IBM SaaS」サービスに関して提出された「要求」の95%に対し、4秒未満の「応答時間」のサービス・レベルを達成します。IBMはこの「SLA」を満たすために障害に対して本項に示される「サービス・クレジット」を提供します。

#### 3.1 定義

**「月次パフォーマンス」** – 自動化された待ち時間レポートから提供される、「契約月」について測定された取引のうち最も遅い5%の取引に対するホストの待ち時間パフォーマンスになります。

**「要求」** – 情報照会の要求をいいます。これには検索が含まれますが、「IBM SaaS」サービス内で提出されたレポートを除きます

**「応答時間」** – IBMのアプリケーション・サーバーで照会が完全に受理された時点から、「IBM SaaS」クラウド・サービス環境から対象ユーザーにルーティングするために結果が提供されるまでに経過する時間をいいます。

#### 3.2 サービス・クレジット

IBMはお客様から提出された「SLA 請求」を迅速に調査し、「IBM SaaS」サービスで生成される自動化されたホストの待ち時間レポートに記載されているように「契約月」について計測された取引のうち最も遅い5%の取引が4秒以上であるかどうかを判断します。

「適格請求」の場合、IBMには「応答時間」を改善して「SLA」を満たすために30日が与えられます。IBMが「応答時間」を改善できない場合、お客様の唯一の救済策は、以下のとおりに、報告された「月次パフォーマンスの範囲」に基づいて、それ以降の「契約月」について「サービス・クレジット」を受け取ることとなります。

月次パフォーマンスの範囲 (秒単位)	サービス・クレジット (「SLA 請求」の対象である「契約月」における サービス契約月額料金の割合)
4 未満	「SLA」を満たしているためクレジットなし
4 – 5.999	5%
6 – 7.999	10%
8 – 8.999	15%

月次パフォーマンスの範囲 (秒単位)	サービス・クレジット (「SLA 請求」の対象である「契約月」における サービス契約月額料金の割合)
9 – 10.999	20%
11 – 12.999	25%
13 以上	50%

お客様は、6か月のうち5か月にわたって「月次パフォーマンスの範囲」が11秒を上回る場合には「IBM SaaS」サービスを終了して、その時点で実行されていない「IBM SaaS」サービスについて前払い済みの料金に相当するクレジットを取得することができます。